

一般質問通告書

佐野市議会議長様

平成 30年 5月 24日	受理者印
午前 午後 11時 20分 受理	

議会名	平成30年第2回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 7 番 氏名 小倉 健一		
答弁を求める者（選択してください）	市長・副市長・教育長・担当部局長		
質問方法（いずれかを選択してください）	一問一答・一括質問一括答弁		
大項目（質問項目） 中項目（質問細目）	小項目（具体的な質問内容）		
1.市民プールについて	<p>(1) 安心安全のプール運営について</p> <p>①近年の市民プールの（運動公園プール・中運動公園プール）利用状況について伺います。</p> <p>②近年の運営に際しての事故、緊急事態等の状況について伺います。</p> <p>③監視体制、監視員の指導、事故防止マニュアルの有無について伺います。</p> <p>(2) 修繕計画について</p> <p>①近年の修繕状況、経過について伺います。</p> <p>②佐野市運動公園プールの幼児向けスライダーの老朽化に伴い、今後の撤去、新設についてのお考えを伺います。</p> <p>③プール施設全般において補修困難の部分の対応について伺います。</p> <p>(3) スライダーの新設について</p> <p>①固定式大型スライダーの新設、または無料のエア式大型スライダーの設置など、来場者、利用者増に繋がるものと考えられますが、市の見解を伺います。</p>		
2.クリケットタウン佐野について	<p>(1)「クリケットタウン」創造プロジェクトについて</p> <p>①プロジェクトマネージャーの選考やクリケットタウン佐野の寺虎家（ワーキング）を含めた集会、市民懇談の場の実施回数と参加状況を伺います。</p>		

	<p>②今後の「クリケットタウン佐野」創造プロジェクトの進め方、スケジュールについて伺います。</p> <p>③プロジェクトマネージャーである秋山仁雄氏は、市民の「意識の可視化」プロセスを踏まえていくとコメントしているが、今後の事業展開にあたり、市として事業を客観的に確認する場の設置は検討されているのでしょうか。</p>
(2)聖地としての整備について	<p>①マネージャー任期中、任期後においても聖地としての構築、整備をどのようにお考えでしょうか。</p> <p>②聖地には地域住民の心が不可欠に思います。プロジェクト遂行にも、クリケット場近隣の地域住民との対話、コミュニケーションから取り組みが図られるべきと感じますが、地域住民との関係性の在り方について伺います。</p>
3. 東京2020大会時期を見据えた SANO 活性化について	
(1) 佐野市が見つめる東京2020大会について	<p>①東京2020大会時期に向けたインバウンド事業の推進や訪日外国人に対する取り組みと期待される効果を伺います。</p> <p>②佐野市も参加している「2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合」について、どのような組織か伺います。</p> <p>③②の参加自治体としてのメリット、今後の取り組みについて伺います。</p>
(2) 佐野魅力発信のサポートについて	<p>①佐野市の商・工・農、さまざまな分野を世界へ繋ぐための、佐野魅力発信をどのようにお考えでしょうか。</p> <p>②海外へ事業展開に向けて市内の事業者や個人商店に対しての情報提供等のサポートについて伺います。</p>